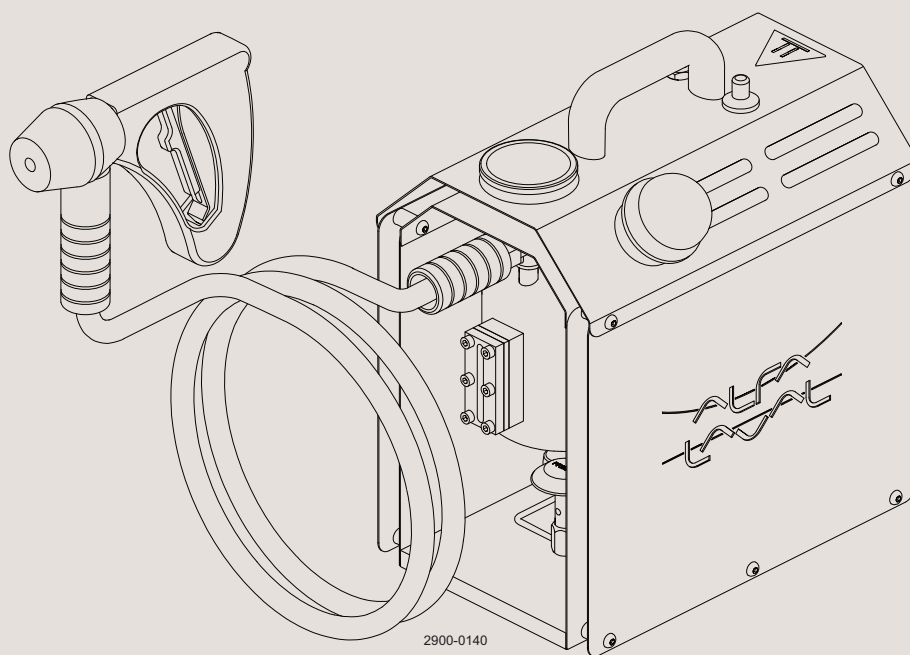




ださい。

Unique サンプルング・バルブ - 付属品 - 蒸気発生器



ESE02433-JA2 2013-10

オリジナルの使用説明書の翻訳

当社ウェブサイトでご覧いただけます。

www.alfalaval.com/jp へアクセスしてく

1. 安全	4
1.1. 重要事項	4
1.2. 警告を表すマーク	4
1.3. 安全に関する注意事項	5
2. 据付け	6
2.1. 開梱/搬送	6
2.2. リサイクル情報	6
3. 動作概要	7
3.1. 動作概要	7
3.2. トラブルシューティング	10
3.3. 推奨する洗浄方法	10
4. メンテナンス	11
4.1. 通常のメンテナンス	11
5. テクニカルデータ	12
5.1. テクニカルデータ	12
6. 部品リストとサービスキット	14
6.1. 蒸気発生器	14

1 安全

本文中では、危険な行為などの重要な情報を、特に強調して記してあります。
警告内容は、特別なマークで強調しています。

1.1 重要事項

蒸気発生器をお使いになる際には、このマニュアルに目を通しておいください。

警告(人)

人体への被害を防ぐために、遵守すべき事柄を表しています。

警告(物)

蒸気発生器の損傷を防ぐために特に従うべき手順を示しています。

注意!

手順を簡素化あるいは明瞭化するための重要な情報を表しています。

1.2 警告を表すマーク

一般的な警告:




腐食への警告:





このページには、本文中で使われている全ての警告を表すマークをまとめてあります。
人体への深刻な被害、あるいは蒸気発生器の損傷を防ぐために、警告事項には特に注意してください。

1.3 安全に関する注意事項


据付け:

テクニカルデータを**必ず**よく読んでください。(5 テクニカルデータ章を参照) 
バルブ使用後は、**必ず**圧縮エアを抜いてください。
アクチュエータに圧縮エアが供給されている場合は**絶対に**可動部品に手を触れないでください。
熱い流体を流している最中や殺菌中には、蒸気発生器には**決して**手を触れないでください。
加圧中は**決して**蒸気発生器を分解しないでください。
蒸気発生器が熱くなっているときには、**絶対に**取外さないでください。

操作:

加圧中は**決して**蒸気発生器を分解しないでください。 
蒸気発生器が熱くなっているときには、**絶対に**取外さないでください。
テクニカルデータを**必ず**よく読んでください。(5 テクニカルデータ章を参照)
バルブ使用後は、**必ず**圧縮エアを抜いてください。
熱い流体を流している最中や殺菌中には、蒸気発生器には**決して**手を触れないでください。
アクチュエータに圧縮エアが供給されている場合は**絶対に**可動部品に手を触れないでください。
洗浄後はきれいな水で**必ず**よく水洗いしてください。
酸やアルカリの取扱いには、**必ず**十分注意を払ってください。 

メンテナンス:

テクニカルデータを**必ず**よく読んでください。(5 テクニカルデータ章を参照) 
バルブ使用後は、**必ず**圧縮エアを抜いてください。
蒸気発生器が熱くなっているときには、**絶対に**作業を行わないでください。
蒸気発生器が加圧されている場合は、**絶対に**作業を行わないでください。

輸送:

蒸気発生器を取り外そうとする前に、**必ず**全ての接続が切断されていることを確認してください。
輸送前には、**必ず**蒸気発生器から液体を排出してください。

2 据付け

本製品には取扱説明書が付属しています。本文をよくお読みください。
図中の符号はパーツリストおよびサービスキットの章の符号と対応しています。

2.1 開梱/搬送

ステップ 1

警告 (物)

アルファ・ラバルでは、不適切な開梱による不具合には責任を負いかねます。

注意: ガスボンベは含まれません。
ガスボンベはお近くのハードウェア店で購入できません (直径: Ø110 mm)

内容を確認して下さい:

1. 蒸気発生器
 2. 取扱説明書
-

ステップ 2

蒸気発生器から梱包材を取り除きます。
蒸気発生器に輸送による破損が無いか確認してください。
蒸気発生器が破損しないようにします。

2.2 リサイクル情報

・開梱

- 梱包材は、木材、プラスチック、段ボール箱、および場合によっては金属ストラップから構成されます。
- 木材と段ボール箱は再利用やリサイクルが可能です。あるいは、エネルギー回収に利用できます。
- プラスチックはリサイクルするか、認可を受けた廃棄物焼却場で焼却する必要があります。
- 金属ストラップは金属のリサイクルに送る必要があります。

・メンテナンス

- メンテナンス時に、機械内のオイルや磨耗部品を交換します。
- すべての金属部品は金属のリサイクルに送る必要があります。
- 磨耗または故障した電子製品は、認可を受けた金属リサイクル処理業者に送る必要があります。
- オイルおよび金属以外の磨耗部品は、地域の法規制に従って処理しなければなりません。

・廃棄

- 使用を終えた機器は、地域の関連する法規制に従ってリサイクル処理してください。機器以外にも、プロセス液体からの有害残留物についても、適切に考慮し、処理しなければなりません。疑問がある場合や、地域の法規制がない場合は、お近くのアルファ・ラバル販売会社にお問い合わせください。
-

本文をよく読み、警告には特に注意してください。
蒸気発生器がスムーズに動作することを確認してください。
符号は部品リストおよびサービスキットの章をご参照ください。

3.1 動作概要

ステップ 1



テクニカルデータを必ずよく読んでください。
5 テクニカルデータ章を参照してください。

警告 (物)

アルファ・ラバルでは、不適切な操作による不具合には責任を負いかねます。



熱い流体を流している最中や殺菌中には、蒸気発生器には決して手を触れないでください。

注意:

蒸気発生器を使用する前に、正しく殺菌できるよう、サンプリングバルブの上に逆止弁* (N) および減圧弁* (P) が取り付けられていることを確認してください。

*= 本製品には含まれません

N: 逆止弁

- サイズ 4 および 10: 9614-1955-01
- サイズ 25: 9614-1955-04

C: クランプリング

- サイズ 4 および 10: 211290
- サイズ 25: 211053

S: クランプシール

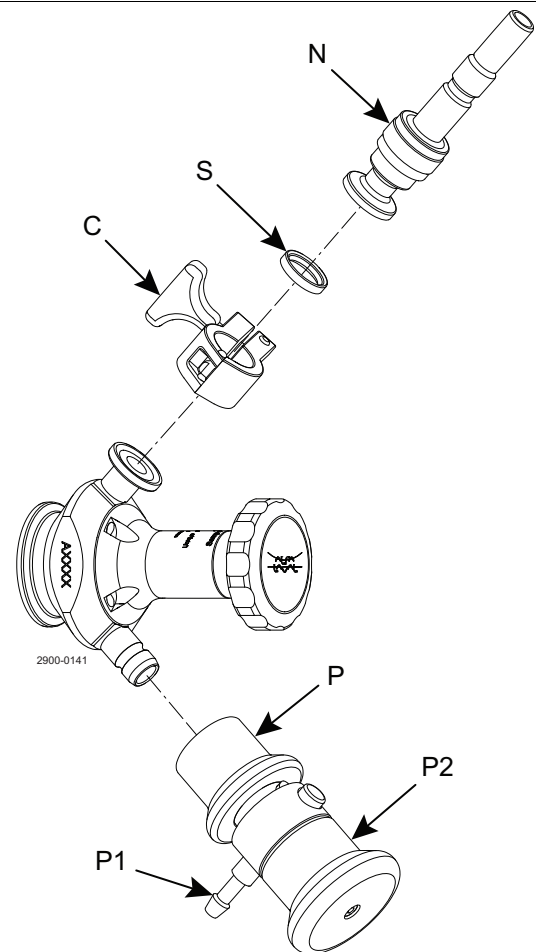
- サイズ 4 および 10: 290273
- サイズ 25: 9611-99-2012

P: 減圧弁

- サイズ 4 および 10: 9614-1957-01
- サイズ 25: 9614-1957-02

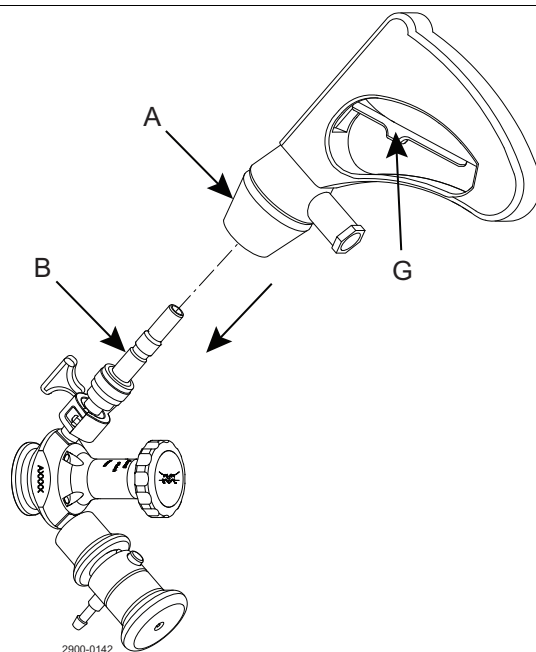
P1: 蒸気出口

P2: 蒸気のクイックリリース



ステップ 2

1. 蒸気を使用する前に、サンプリングバルブが閉位置 (シングルシート) になっているか、蒸気位置 (ダブルシート) になっていることを確認してください
2. フロントハンドル (A) を前に引いて、逆止弁 (B) の上に蒸気発生器のピストンを取り付けます。
注意: まだハンドル (G) はアクティブ化しないでください。



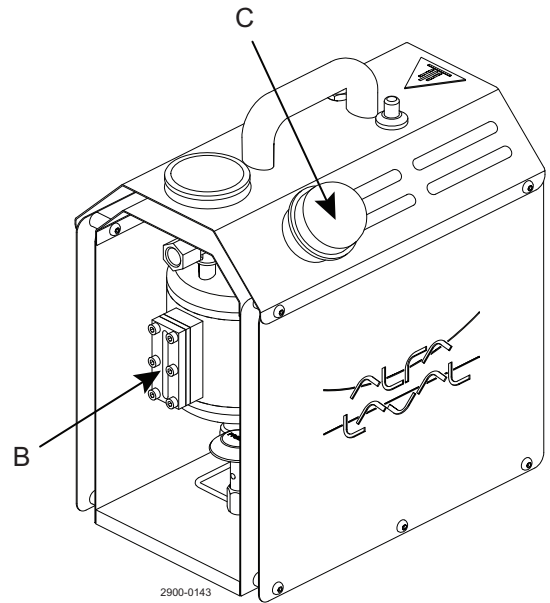
3 動作概要

本文をよく読み、警告には特に注意してください。
蒸気発生器がスムーズに動作することを確認してください。
符号は部品リストおよびサービスキットの章をご参照ください。

ステップ 3

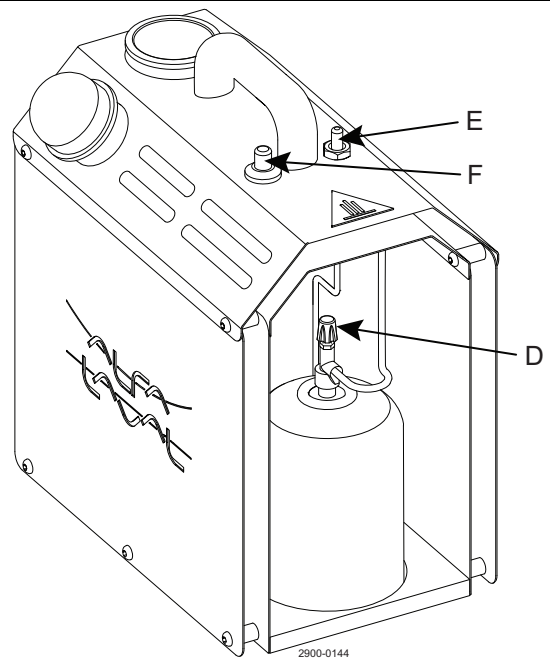
1. タンクキャップ (C) のネジを外し、タンクに水を注入します (最大 1L)
2. タンクキャップ (C) を取り付けます (手で締める)

B = 水レベル用サイトグラス



ステップ 4

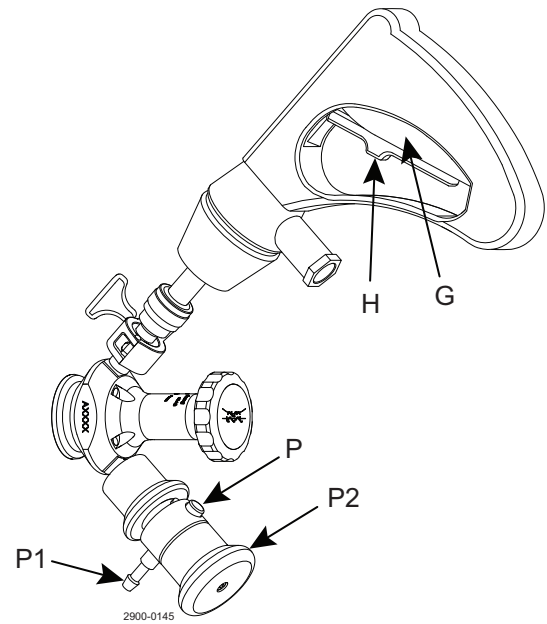
1. ガスバルブ (D) を開きます。
2. 安全バルブ (E) を長押ししながら、点火スイッチ (F) を押します。炎が点火してから 5 秒後に安全バルブを (E) 開放します。
3. タンクの圧力が 3 bar になるまで待ちます。



本文をよく読み、警告には特に注意してください。
蒸気発生器がスムーズに動作することを確認してください。
符号は部品リストおよびサービスキットの章をご参照ください。

ステップ 5

1. 内側ハンドル (G) を引いてガンをアクティブ化します。つめ (H) を前にスライドさせ、ハンドルがハンドル自身を支えられないことを確認します。
2. サンプリングバルブに 2 分間蒸気を流します。
NB: 2 分間の蒸気注入中、減圧弁 (P) の蒸気出口に蒸気があることを確認します。
3. つめ (H) を後ろにスライドさせ、ガンを閉じます。

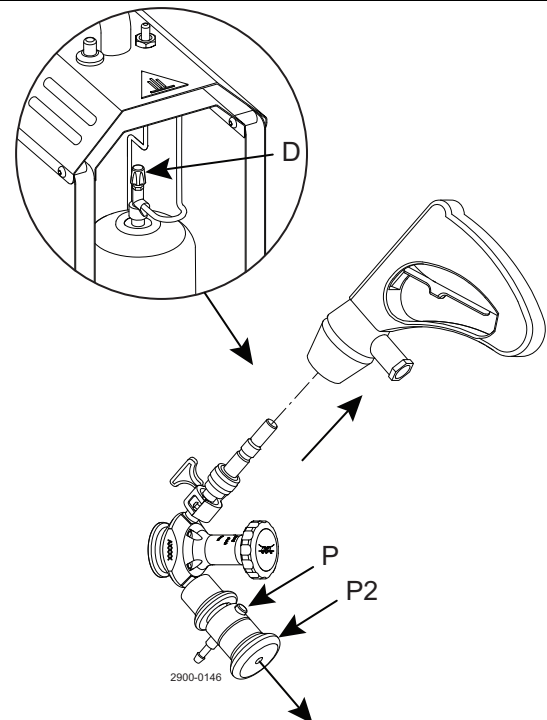


ステップ 6

1. ガスバルブ (D) をオフにする。
2. 減圧弁 (P) のハンドル (P2) を引いて、蒸気を開放します。
3. 逆止弁からガンを取り外します。サンプリングバルブが殺菌され、代表サンプルを抽出する準備が整いました。

注意:

タンクのすべての圧力が開放されるまで、タンクキャップを開けないでください。



3 動作概要

本文をよくお読みください。警告には特に注意してください。
蒸気発生器がスムーズに動作することを確認してください。
符号は部品リストおよびサービスキットの章をご参照ください。

3.2 トラブルシューティング

注！

不具合により部品を交換する前に、メンテナンス方法を熟読してください。

不具合	原因	修理箇所
ガスを点火できない	ガスバルブが閉まっている ガス容器が空になっている	ガスバルブ (D) を開く ガス容器を交換する
蒸気圧は 1 bar 未満にする	ピストルハンドルが開いており、サンプリングバルブ上に取り付けられていない ガスバルブは完全に開いてない ガス容器はほとんど空になる	ピストルハンドルをサンプリングバルブに取り付ける ガスバルブを完全に開く ガス容器を交換する

3.3 推奨する洗浄方法

ステップ 1

蒸気発生器は温水の洗浄が可能です。
使用後は蒸気発生器の水容器を空にしておくことを推奨します。

蒸気発生器は定期的にメンテナンスを行ってください。
本文をよく読み、警告には特に注意してください。
メンテナンス後は、ガス発生器のチェックを必ず行ってください。

4.1 通常のメンテナンス

メンテナンス	アクション
計画的メンテナンス	液漏れや動作のスムーズさを定期的に検査する ガス発生器の記録を付ける 検査計画の統計を使用

推奨予備部品

サービスキット (6 部品リストとサービスキット 章を参照)

5 テクニカルデータ

据付け、操作、メンテナンスの際は、必ずテクニカルデータをご覧ください。
このデータは担当者にご通知ください。

5.1 テクニカルデータ



警告！

熱い流体を流している最中や殺菌中には、蒸気発生器には**決して**手を触れないでください。蒸気発生器が熱くなっているときには、**絶対に**作業を行わないでください。

やけどの危険があります！

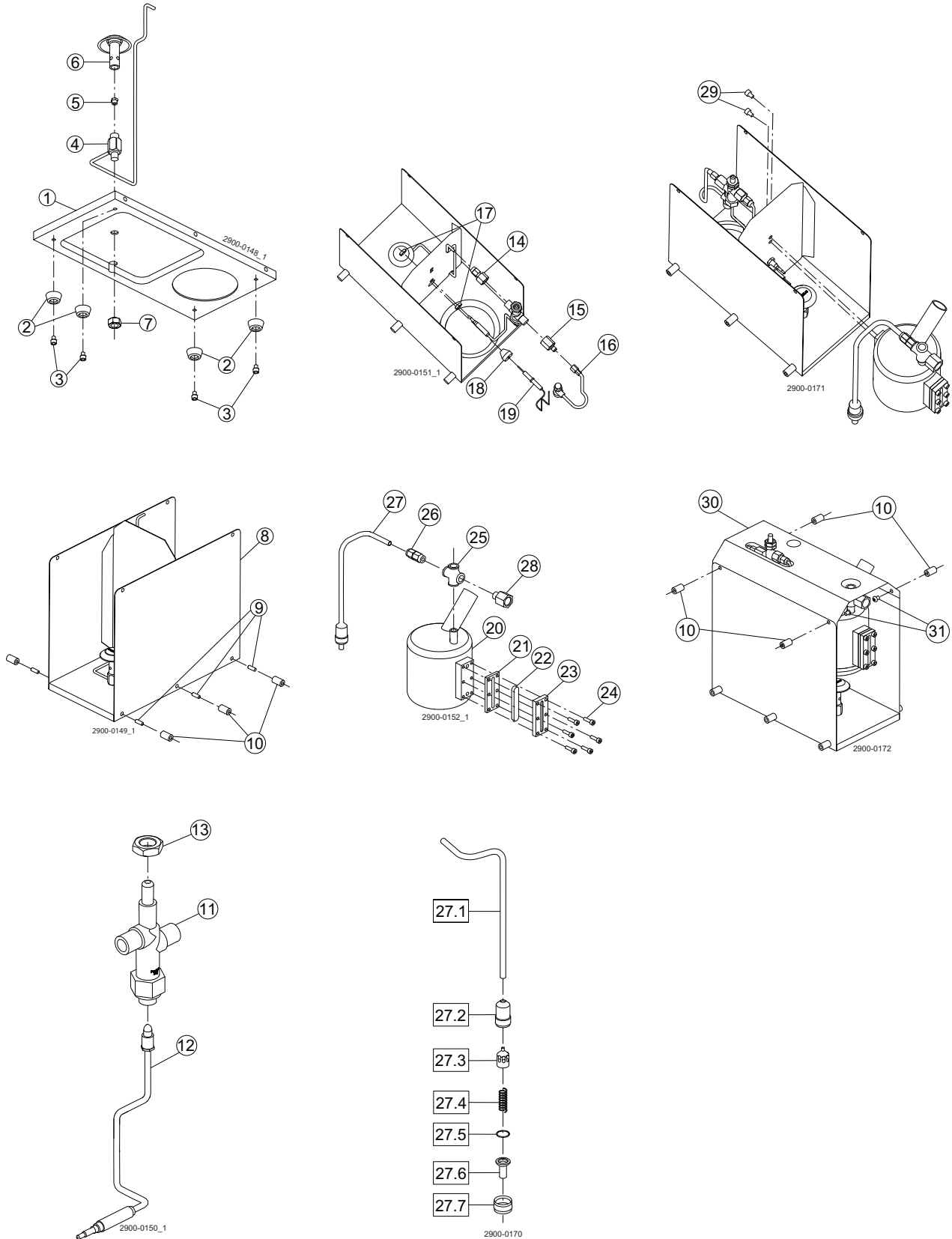


テクニカルデータ	
最大作動圧力	350 kPa (3.5 bar)
最高使用温度	130 ° C
重量	12 kg
容量	
タンク容量	1.1 L
合計蒸気時間 (フルタンク、2 bar)	15 分
滅菌用蒸気時間 (2 bar)	2 分
起動時間 (フルタンク)	10~12 分
材質	
水容器とパイプ	1.4404 (316L)
蒸気ホース	内側: NBR 食品グレード 外側: NBR/PVC
ピストルハンドル	真鍮
その他の部品	PA 6.6 30% GF、アルミ、銅
予備部品	
予備部品	6 部品リストとサービスキット 節参照

6 部品リストとサービスキット

据付け、操作、メンテナンスの際は、必ずテクニカルデータをご覧ください。
このデータは担当者にご通知ください。

6.1 蒸気発生器



6 部品リストとサービスキット

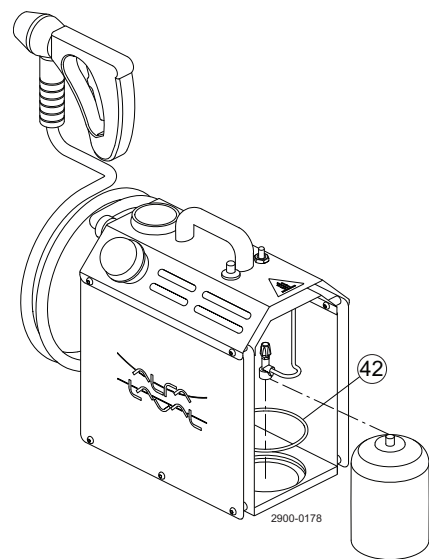
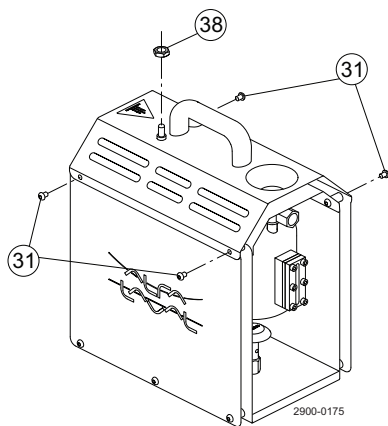
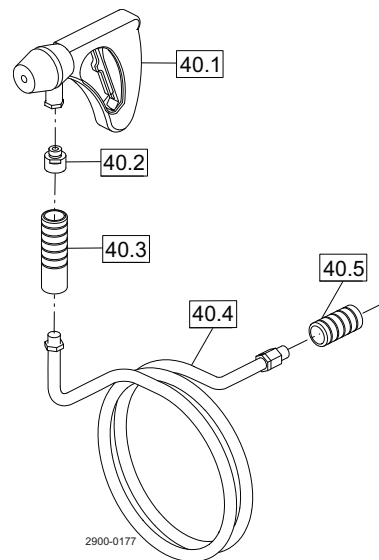
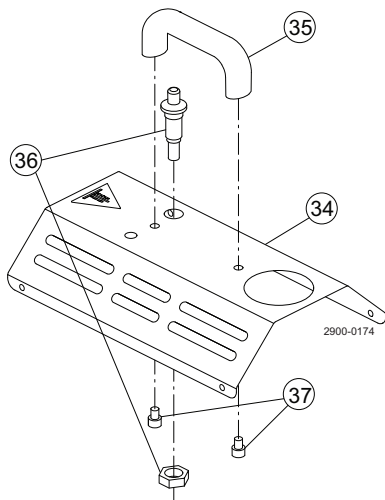
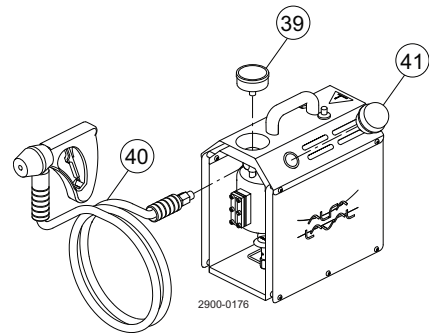
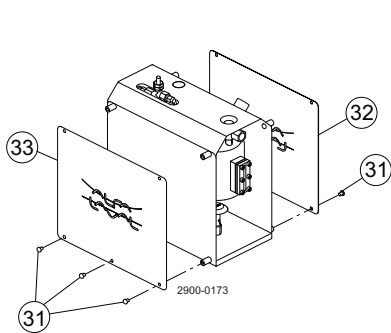
据付け、操作、メンテナンスの際は、必ずテクニカルデータをご覧ください。
このデータは担当者にご通知ください。

パーツリスト

符号	数量	部品名称
1	1	ベース・プレート
2	4	ゴム製バンパー
3	4	ネジ
4	1	ガスブラケット
5	1	ジェットノズル
6	1	ガスバーナー
7	1	ナット
8	1	断熱アセンブリ
9	6	ネジ
10	10	ディスタンス・ピース
11	1	断火バルブ
12	1	熱電対
13	1	ナット
14	1	アダプタ
15	1	アダプタ
16	1	ガスレギュレータ
17	2	ナット
18	1	ケーブル・グラウンド
19	1	スパーク電極
20	1	バルブアセンブリ
21	1	ガスケット
22	1	サイト・グラス
23	1	グラス用フレーム
24	6	ネジ
25	1	クロス継手
26	1	アダプタ
27	1	減圧弁アセンブリ
27.1	1	- パイプ
27.2	1	- バルブ・ハウジング
27.3	1	- プラグ
27.4	1	- スプリング
27.5	1	- Oリング
27.6	1	- パイプエンド
27.7	1	- ナット
28	1	ホース接続
29	2	ネジ
30	1	熱シールド上部
31	14	ネジ

6 部品リストとサービスキット

据付け、操作、メンテナンスの際は、必ずテクニカルデータをご覧ください。
このデータは担当者にご通知ください。



6 部品リストとサービスキット

据付け、操作、メンテナンスの際は、必ずテクニカルデータをご覧ください。
このデータは担当者にご通知ください。

パーツリスト

符号	数量	部品名称
31	14	ネジ
32	1	プレート
33	1	プレート
34	1	上部プレート
35	1	ハンドル
36	1	点火装置
37	2	ネジ
38	1	ナット
39	1	マノメーター
40	1	ホースアセンブリ
40.1	1	- ハンドル
40.2	1	- ホース接続
40.3	1	- カバー
40.4	1	- 蒸気ホース
40.5	1	- カバー
41	1	安全キャップ
42	1	Oリング
43	1	ステッカー

アルファ・ラバルの問い合わせ先
各国の弊社代理店の最新情報は、

© Alfa Laval Corporate AB

本文書および本文書の内容はAlfa Laval Corporate ABが所有し、知的所有権およびそれに関連する権利を管理する法律によって保護されています。本文書のユーザーは、適用される知的所有権関連法に準拠する責任を負います。本文書に関連するすべての権利を制限することなく、本文書のいかなる文書も、Alfa Laval Corporate ABから文書による許諾を得ることなく、いかなる形式またはいかなる手段（電子、機械的、複写、録画その他）、いかなる目的によっても無断で、コピー、複製または転送してはなりません。Alfa Laval Corporate ABは法の許す限り、刑事告発を含めた、本文書に関する権利を行使します。